

# ● 歯科補綴学第1講座 Department of Removable Prosthodontics

## 1. 所属構成員等

|       |                                                       |
|-------|-------------------------------------------------------|
| 教授    | 小出 馨 (4月～12月), 水橋 史 (10月～)                            |
| 講師    | 浅沼直樹 (併任)                                             |
| 助教    | 渡曾侑子                                                  |
| 非常勤講師 | 八子誠一郎, 小野兼義, 小林 博, 三宅正基, 西巻 仁, 植木 誠, 石井広信, 大沼智之, 反町晋康 |

## 2. 研究テーマ

1. 咬合接触診断装置Bite eyeを用いたdecompression前後の咬合変化に関する研究  
Influence of decompression on occlusion using Bite eye® analyzing system
2. 頭位の側方傾斜による下顎の偏位に関する研究 Influence of lateral inclination on deviation of mandibular position in head posture
3. 舌の回旋運動が顎口腔機能に及ぼす影響に関する研究 Effect of tongue rotated exercise on oral function
4. 4次元MRIによる顎関節の機能評価に関する研究 Evaluation of temporomandibular function using 4-dimensional MRI
5. 4次元MRIによる嚥下機能評価に関する研究 Evaluation of swallowing function using 4-dimensional MRI
6. 有床義歯に付与する咬合様式に関する研究 The influence of the lingualized occlusion in denture wears
7. 人工歯咬合面形態と咀嚼機能に関する研究 Masticatory function and the occlusal configuration of the artificial teeth
8. 顎関節症の診断基準に関する研究 A diagnosis criterion of the TMD
9. 歯の審美性と形態に関する研究 Esthetics and forms of the tooth
10. パーシャル・パラレル・ミリングの設定基準に関する研究 A standard establishment of the partial parallel milling
11. 支台装置の研磨と適合精度に関する研究 Accuracy of the adaptation and polishing of the abutments
12. レーザー溶接の支台装置への応用に関する研究 Laser welding of the abutments
13. 4次元MRI画像のインターネット配信に有効な信号処理条件に関する研究 An internet information signal management of 4-dimensional MRI
14. 体位と頭位が顎頭位に及ぼす影響に関する研究 Influence of body and head posture on deviation of condylar point
15. バイト材の性質が顎頭位に及ぼす影響に関する研究 Influence of quality of bite materials on deviation of condylar point
16. 人工歯材料の磨耗に関する研究 Wear of composite resin teeth
17. 弾性床用材料の物性に関する研究 Elasticity of denture soft relining material
18. 口腔水分計に関する研究 A study of oral moisture checking device
19. 成型後のマウスガードシートの厚さに関する研究 Study on the thickness of mouthguard sheet after formation
20. 咬合が身体運動機能に及ぼす影響 Influence of occlusion on the function of physical exercise

## 3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

### 学会賞

記載事項なし

### 特許

記載事項なし

## 4. 学位取得者

記載事項なし

## 5. 主催学会等

記載事項なし

## 6. 国際交流状況

記載事項なし

## 7. 外部研究費

1. 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), (新規), 2021年度～2024年度, 唾液バイオマーカーを抗原としたELISA法による口腔乾燥症の新たな診断法の開発, 水橋 史(代表), 竹澤晴香, 戸谷収二, 森田貴雄(分担), 910000円
2. 日本私立学校振興・共済事業団, 若手女性研究者奨励金, (新規), 2021年度, 義歯製作における咬合採得のデジタル応用の検討, 渡會侑子(代表), 400000円

## 8. 研究業績

### A. 著書

1. 小出 馨, 近藤敦子(分担): 咬合状態の評価と顎口腔機能との関係. 桑田正博, 茂野啓示 編: 実践咬合調整テクニック. 1, LIAONING SCIENCE AND TECHNOLOGY PUBLISHING HOUSE, 中国, 2021, 12-27. 978-7-5591-1970-4.

### B. 原著

1. \*Mizuhashi F, Ogura I, Sugawara Y, Oohashi M, Mizuhashi R, Saegusa H. Diagnosis of root fractures using cone-beam computed tomography: difference of vertical and horizontal root fracture. ☆◎◇Oral Radiol. 2021; 37: 305-310. doi : 10.1007/s11282-020-00453-y.
2. \*Mizuhashi F, Koide K, Toya S. Effectiveness of oral moisturizing gel and flavor on oral moisture and saliva volume: A clinical study. ☆◎J Prosthet Dent. 2021; 125: 767-771. doi : 10.1016/j.prosdent.2020.02.031.
3. Mizuhashi R, Sugawara Y, Oohashi M, Mizuhashi F, Saegusa H, \*Ogura I. Quantitative periapical radiography using computer-assisted measurement for intraoral projections. ○◇J Oral Maxillofac Radiol. 2021; 9: 17-19. doi : 10.4103/jomr.jomr\_5\_21.
4. \*Mizuhashi F, Koide K, Watarai Y. Difference in laminated mouthguard thickness according to the laminate order. ☆◎Dent Traumatol. 2021; 37: 497-501. doi : 10.1111/edt.12644.
5. \*Mizuhashi F, Ogura I, Sugawara Y, Oohashi M, Mizuhashi R, Saegusa H. Analysis of related factors to internal derangement in temporomandibular joint dysfunction patients using magnetic resonance imaging. ○◇J Oral Maxillofac Radiol. 2021; 9: 35-39. doi : 10.4103/jomr.jomr\_11\_21.
6. \*Mizuhashi F, Ogura I, Sugawara Y, Oohashi M, Mizuhashi R, Saegusa H. Effect of selecting cone-beam computed tomography for diagnosis of root fractures. ☆◎◇Oral Sci Int. 2021; 18: 178-183. doi : 10.1002/osi2.1097.
7. 煤賀美緒, 長谷川優, 筒井紀子, 佐藤治美, 宮崎晶子, 土田智子, 浅沼直樹 (9th) (10 authors). N短期大学におけるコロナ禍により導入されたweb授業が学生の大学生活・学習に対するモチベーションに及ぼす影響 -テキストマイニングを用いた分析-. ○日口腔保健誌. 2021; 11: 40-49.
8. \*Mizuhashi F, Watarai Y, Ogura I. Diagnosis of Vertical Root Fractures in Endodontically Treated Teeth by Cone-Beam Computed Tomography . ☆◎◇J. Imaging. 2022; 8: 1-8. doi : 10.3390/jimaging8030051.
9. \*Ogura I, Minami Y, Sugawara Y, Mizuhashi R, Mizuhashi F, Oohashi M. Odontogenic Infection Pathway to the Parapharyngeal Space: CT Imaging Assessment. ☆◎J. Maxillofac. Oral Surg. 2022; 21: 235-239. doi : 10.1007/s12663-020-01401-3.

### C. 解説・総説

## D. 報告・紀要

1. 小出勝義, 小出 馨: 第2回:咬合器に求められる機能と機構～リアウォールの必要性～.: いまさら聞けない、でも今だから必要 咬合器の大事なこと. デンタルエコー. 2021; 204: 26-37.
2. 小出 馨. 【巻頭言】私の咀嚼実体験-ゆっくりとよく噛むことにした結果-. 日咀嚼誌. 2021; 31: 1.
3. 小出 馨. 佐藤利英 先生 (新潟生命歯学部医の博物館・79回卒) 几帳面で誠実の極み. 日本歯科大学校友会・歯学会会報. 2021; 46: 24.
4. 長谷川優, 菊地ひとみ, 土田智子, 宮崎晶子, 浅沼直樹. 歯の叢生に関わる因子と歯科衛生士のアプローチ. 歯学. 2021; 春季特集号: 104-109.
5. 小出勝義, 小出 馨: 第3回:フェイスボウトランスファーの重要性.: いまさら聞けない、でも今だから必要 咬合器の大事なこと. デンタルエコー. 2021; 205: 56-69.
6. 栗田 武, 小出 馨, 水橋 史, 渡曾侑子, 浅沼直樹. アプライアンス療法が奏功した若年者の変形性顎関節症に対して長期経過観察を行った1例. ○日顎関節会誌. 2021; 33: 21-27.
7. 小出勝義, 小出 馨: 第4回:フェイスボウトランスファーの効果的な操作法.: いまさら聞けない、でも今だから必要 咬合器の大事なこと. デンタルエコー. 2021; 206: 48-58.
8. 水橋 史: Q顎関節脱臼の診断と治療.: 県医よろずQ&A . 新潟県医師会報. 2021; 860: 57-59.
9. 小出 馨. 巻頭言 人生100年時代の全身咬合学会の役割-国民にポストコロナ時代を見据えた提言を. 全身咬合. 2021; 27: 1.
10. 水橋 史. あごの関節・歯ぎしり外来における診療. 日本歯科大学新潟病院 IVY NEWS LETTER. 2021; 45: 4-5.
11. 小出 馨. 顔のたるみも噛み合わせも改善！？舌を鍛える！「ペロ回し体操」. 噛むこと研究室 噛むことインタビュー. 2021; Web掲載.
12. 小出 馨. 噛み合わせで顔や体がゆがむ！？あなたの噛み合わせは大丈夫？. 噛むこと研究室 噛むこと基礎知識. 2021; Web掲載.

## E. 翻訳

特記事項なし

## F. 学術大会(口演・ポスター発表)・講演会・研究会・研修会等での講演

1. 小出 馨. 歯科技工の役割の大きさ. 日本歯科技工所協会東支部研修会, Web開催, 2021年4月16日
2. 小出 馨. 咬合解析・顎運動検査の実際. 令和3年度日本スポーツ協会公認スポーツデンティスト養成講習会講演, Web開催, 2021年5月15日
3. 小出 馨. 『顎口腔機能学』をわかりやすく！～これからの歯科技工に求められていること～. 日本歯科技工士会指定研修・生涯研修課程, Web開催, 2021年5月30日, 6月27日, 7月11日, 8月22日, 9月19日, 10月3日, 10月17日
4. 渡曾侑子, 小出 馨, 水橋 史, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英. 非接触型三次元形状計測装置を用いた咬合口径の検討. 公益社団法人日本補綴歯科学会130回記念学術大会, Web開催, 2021年6月18～20日
5. 水橋 史, 小出 馨, 森田貴雄, 戸谷収二, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英, 渡曾侑子. 口腔乾燥症患者の唾液バイオマーカーの模索. 公益社団法人日本補綴歯科学会130回記念学術大会, Web開催, 2021年6月18～20日
6. 小出 馨. 咬合と顎関節に強くなる. 島根県歯科医師会令和3年度学術講演会, Web開催, 2021年9月5日
7. 水橋 史, 小出 馨, 浅沼直樹, 佐藤利英, 近藤敦子, 渡曾侑子. ラミネートマウスガードの製作～シートの厚さの選択が及ぼす影響～. 第32回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会, Web開催, 2021年9月23日～25日
8. 水橋 史, 宇杉真一, 加藤奈緒之, 遠藤 卓, 大岡眞行, 小出勝義, 風間 (小出) 未来, 大熊一夫, 小出 馨. 歯科用3Dプリンタを用いたオクルーザルスプリント製作システムの有用性. 第32回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会, Web開催, 2021年9月23日～25日

9. 大熊一夫, 風間 (小出) 未来, 水橋 史, 小出勝義, 遠藤 卓, 大岡眞行, 小出 馨. 歯科用3Dプリンタを用いたオクルーザルスプリントの衝撃吸収におけるメカニズム. 第32回日本スポーツ歯科医学会総会・学術大会, Web開催, 2021年9月23日～25日
10. 水橋 史, 小出 馨, 渡曾侑子, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英. ラミネートマウスガード製作法の検討. 第31回日本全身咬合学会学術大会, Web開催, 2021年10月8日～10月31日
11. 小出 馨, 水橋 史, 渡曾侑子, 吉田 実, 小出勝義, 近藤敦子, 浅沼直樹, 佐藤利英. 下顎の側方偏位が頭位・体幹姿勢・足圧バランス・重心動揺に及ぼす影響. 第31回日本全身咬合学会学術大会, Web開催, 2021年10月8日～10月31日
12. 水橋 史, 小出 馨, 渡曾侑子, 戸谷収二. 義歯装着者の口腔機能評価. 第31回日本全身咬合学会学術大会, Web開催, 2021年10月8日～10月31日
13. 小出 馨. 【シンポジウム】顎口腔系のリハビリと全身の健康. 第31回日本全身咬合学会学術大会, Web開催, 2021年10月8日～10月31日
14. 水橋 史, 渡曾侑子, 永田和裕, 堀 慧, 水橋 亮, 小出 馨. 顎関節症患者における joint effusion に関与する因子の検討. 第34回日本顎関節学会学術大会, Web開催, 2021年10月23日～11月23日
15. 小出 馨. 臨床が楽になる咬合治療. 千葉県保険医協会学術研究会, Web開催, 2021年10月31日
16. 水橋 史. 顎堤の左右的対向関係が不良な無歯顎患者に交叉咬合排列を適用し機能回復を図った症例. 令和3年度公益社団法人日本補綴歯科学会関越支部学術大会, 新潟市, 2021年11月7日
17. 小出 馨. スタビライゼーションスプリンターその設定と調整の基準ー. 日本歯科技工研修ベトナム・ハノイ大学歯学部講演, Web開催, 2021年11月15日
18. 小出 馨. インプラント治療における顎機能診断と咬合構成. 新潟再生歯学研究会インプラントセミナー講演, 三条市, 2021年11月20日
19. 小出 馨. 患者さんが喜ぶ義歯治療を実現するには一見た目が良く何でも美味しく食べられるー. 山梨県歯科医師会令和3年度第2回学術講演会, Web開催, 2021年11月24日

## 8-G 講演

### 1) 特別講演・シンポジウム等での講演

記載事項なし